

周南市議会議会広報特別委員会記録

日 時 平成21年11月30日(月曜日)午後 1時50分開議
午後 2時27分散会
(会議時間37分)

休 憩 なし

場 所 第1会議室

出席委員	委員長	土屋晴巳議員	委員	田中和末議員
	副委員長	井本義朗議員	委員	徳原尚一議員
	委員	尾崎隆則議員	委員	中津井求議員
	委員	金井光男議員	委員	長嶺敏昭議員
	委員	炭村信義議員	委員	藤井直子議員
	委員	立石修議員		

事務局職員 書記 高階信幸

会議に付した事件

議会広報の充実について

議事の経過 別紙のとおり

周南市議会委員会条例第65条の規定により、ここに署名する。

議会広報特別委員長

議会広報特別委員会 議事の経過

午後 1時50分開議

委員長（土屋晴巳議員） ただいまから議会広報特別委員会を開きます。本日の協議事項はお手元に配付したとおりでございます。

議会広報の充実について

委員長（土屋晴巳議員） 議会広報の充実についてを議題といたします。

今回、各会派のほうから、取り組み希望調査を8会派から提出いただいております。この取り組み希望調査をもとに、今後検討を進めていくこととなりますが、まず進め方について、別紙、議会広報の充実に向けた検討の流れ（案）のとおりに行いたいと思います。

少し説明したいと思います。これまでの流れにつきましては、割愛いたします。これからの流れですが、まず1番として各会派より、きょうですが、後ほど提案の趣旨を説明していただきたいと思います。その提案の趣旨を説明いただいた後、きょうの委員会終了後、正副委員長で、提案されているテーマをAからEまでの分類で仕分けをしたいと思っております。Aは予算措置が必要なもの。Bは執行部または部外との調整が必要なもの。Cは委員会での協議が整えば直ちにできるもの、委員で行うもの。Dは委員会での協議が整えば直ちにできるもの、ただし事務局で行うもの。それと、このAからDに入らない、E、その他。このグループ分けを行いたい。

そして、12月9日になりますが、分類した結果の確認をいただき、委員のグループ分けを行います。そしてグループ長の選出もいただければと思います。グループ分けにつきましては、今回提案いただきましたテーマごと、議会だよりグループ4人、ホームページ・テレビ放送グループ4人、その他広報活動グループ3人。こういう分科会のようなものを設置したいと思います。

それから次に検討開始ですが、これは1月以降を考えております。この議会広報特別委員会を開催し、委員会を休憩して各グループに分かれて検討。検討内容につきましては、こちらに書いてあるとおりです。それから委員会を再開し、グループでの検討状況・結果をグループ長が報告し、実施の可否について委員会で最終決定を行いたい。そして、できることから実施し、継続審査等々あるかもわかりません。その場合、この委員は6月定例会まででございますので、その時点で中間報告を行い、検討状況、改善結果を報告したいと。

一応、これからの流れにつきましては、以上のとおりでございますが、これについて御意見ございます。

委員（中津井 求議員） 分類2のところ、ホームページ・テレビ放送グループ4人というのは、内容的にはどういふことをするんですか。

委員長（土屋晴巳議員） これは、現在各会派から出ているものを、ホームページに関すること、テレビ放送に関することで、今からまとめます。そのまとめたものを、このグループの4人で、ここの丸3のところでございますが、具体的に、実施の具体的方法、実施した場合の効果、実施に向けての課題・問題点、実施すべきか、実施する場合、その時期はどれぐらいになるか、こころ辺りについて検討いただく。その結果をこの委員会に報告していただいて、委員会としてこれを進めるか等々の検討に入るという形の流れになるかと思っております。

ほかにございませんでしょうか。

委員（尾崎隆則議員） この丸5に書いてあるように、6月定例会で中間報告を行うということになってますが、今回のこの委員で、今回の議会広報、議会だよりをどうこうするというのではなしに、次の委員会に 今度改選がありますよね。改選後のことを、こちらで決めるというようなことになるんじゃないですか、これじゃったら。

委員長（土屋晴巳議員） 一応、今回各会派から出していただいたわけでございますので、これをこの委員会で検討を

まずします。できるものがあるかどうかは別として、できるものがあれば、それを随時とりかかります。6月定例会までに結論が出なかったものは、出なかったということの報告になるかと思います。各会派からいただいたことについて、委員会として、このテーマについては、できるという方向ができたので取り組みました。しかし、もう一つのテーマについては結論が出ませんでしたと、そういう形の報告になるかと思います。

ほかにございませんでしょうか。　　こういうのは初めてのことになります。今いただいた意見をどう検討していくかということで、先般、私と副委員長のほうで検討しまして、提案いただいたことについては、やはり、この委員会としてもきちっと真摯に受けとめ検討し、しかしできないものがあれば、それはこうだったということは、やっぱり戻していかなくちゃいけないだろうということで、このスケジュールをつくりましたので、この方向でスタートしてみようということで御了承いただけますでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

委員長（土屋晴巳議員） それでは、一応、このスケジュールに沿って、今後進めていきたいと思います。

それでは、先ほどの流れの中にもございましたけれども、11月30日、今日の委員会では、8会派からいただいております各項目について、提案の趣旨を説明していただければと思います。説明に当たっては、改善の方法を具体的に、もし説明いただけるものであればお願いしたいと思います。

まず、顕政会からお願いしたいと思います。

委員（立石 修議員） 1番から順を追って説明申し上げます。

やはり議会だよりは、よく読んでいただくということが大事だと思いますので、文字が小さいと読みづらいという点があります。そういうことで、今よりも文字をできるだけ大きくして、読みやすい議会だよりにするべきではなからうかということが最初でございます。

次に一般質問と、最後の一般質問とこれは関連があるんですけども、まず一般質問は、非常に質問者が多くて、紙面上制限が今加えられております。質問、回答、文字数に制限があるし、本当に真意が伝わっているんだろうかということに心配しているわけでございまして、それならば、同じやるならもう少し　文字も大きくすることも必要でございますけれども、質問の項目だけでも最低限載せるといいますか、分類上大きな1　（1）ですか。それからア、イというのがあるんですけども、その1とアぐらい、それぐらいの項目のみ載せれば、文字も大きくできるし、いいんじゃないかならうかということです。それと、テレビですべて質問を放映されているので、そういう面から簡単でいいんじゃないかならうかということが出てきたわけでございます。

それから、常任委員会視察。これも議会活動の一つでございますから、視察の内容をこの議会だよりで報告してはどうだろうかということでございます。

最後は、一般質問自体を載せるかどうかというのがあるんですけども、これは、非常に難しいですけど、本当に今読まれているんだろうかと、いろんな疑問を持つもんですから、もう一回どうするかというのを検討したらどうかということで、ここに載せました。

2番目のホームページについては、特にございません。

3番目の議会のテレビ放送に関するところでございますけど、今常任委員会のほうは議案が少なくなって、あまりないんですけど、予算決算委員会のほうが今重要に、時間をとっているのを審査を詳しくされているもんですから、こちらのほうを時間を多くとってテレビ放映してはどうかということ。それから、特別委員会も議会活動の一つでございますので、特別委員会が開かれたとき、これも放映したらどうだろうかということでございます。じゃあ、時間とかをどういう形でやるかというのは、また別途協議していただければと思います。

その他につきましては、特にございません。以上です。

委員長（土屋晴巳議員） 続きまして、参輝会お願いいたします。

委員（長嶺敏昭議員） 私のところは、多くの方に読んでいただきたい、また面白い紙面として読んでいただきたいという思いから、これまでよりもさまざまなコーナーというか、囲みのようなものでもいいんじゃないかと思うんですが、そうしたコーナーをつくって、興味を引くようなレイアウトをしたらどうかかなということで、ここに書いてあるような、新たに加えるようなものを上げてみました。これの賛否はともかく、そういうことです。もちろん広報というのは、人の目につくのは写真のサイズであったり のような気がしておりますので、写真のサイズを大きくレイアウトできるような紙面にしたいなという思いから、こういうふうに乗せております。ただ、ページをふやさなければならぬということで、そのようなことを書いております。

それと、一番最後のところは、たしか世田谷区だったと思うんですが、このような広報というか、議会だよりと広報が一緒になったようなものがつくられておりました。何かと広報を見る機会が市民の皆さんあるかと思うんですが、その流れの中で見ることができると思うんですが、実際の効果のほどは不明であります。以上、雑駁ですが 。

委員長（土屋晴巳議員） 次、公明党さんお願いします。

委員（金井光男議員） 会派で持ち寄った意見を集約をさせていただきました。まず、議会だよりに関するのですが、これは、今長嶺委員からあったのとはほぼ同様の趣旨で、もうちょっと見やすくするためには、もうちょっとゆったりしたスペースで、写真や、図解とか、イラストとかをふんだんに使って、わかりやすい紙面づくりということが、可能であればいいんじゃないかということがありました。

それと、一部の会派と逆の提案なんですけど、一般質問のスペースをもうちょっと充実したらどうかというような意見もありました。議会だよりに関することはそれぐらいです。

ホームページに関することといえば、一番大きなものは、インターネット中継、これは生で流さなくても、録画中継でいいと思うんですが、実施をぜひ、この辺は前向きに取り組んでみたらどうかということであります。それができたときには、今の会議録検索システムから、すぐ項目で、その画面に飛べるのとか、工夫されているところは、検索システムで議会録と映像とが一緒に出るといって、こういったこともすでに取り組んでらっしゃるところも多々あります。いずれにしても、インターネットでの録画中継、録画放送を実施できないかということであります。

ホームページに関していうと、今議長の動きがかなり具体的に、リアルタイムにアップされておりますけれども、委員会の活動ですとか、さまざまな議会の活動の模様も、別コーナーでも構いませんし、そういうものもどんどんリアルタイムで発信をしていったらどうかということが一点であります。

テレビ放送に関することといえば、リアルタイムは無理があるでしょうけども、録画に関しては、まず一点、字幕を入れてほしいと。これは、具体的に要望も、数が多いわけじゃないんですが、要望もあつたりしたということで、字幕を挿入できないかということ。あと、数回の再放送が大体同じ時間帯に流れている。そうすると、例えば、毎回6時ごろやるはずと6時ごろやるわけです。毎回最後にやる人は11時とか12時ごろに流れる。だから、その辺の、同じ時間帯に再放送じゃなくて、ちょっと時間帯をずらして、昼間もやってみるとか、見る方のあれもあるでしょうから、そんな工夫もしたらどうかかなと。せっかく3回ぐらい再放送があるんだと思うんですが、そういった工夫も必要ではないかという意見であります。

その他の広報活動に関して、ミニコンというのを入れたんですが、これはかなり周南市独自で取り組んでいる 独自と言ったらあれかもしれないんですが、近隣他市の中ではかなり先進的な取り組みだろうと思いますので。ただ、具体的に、どういう団体とどういう形でとか、そこまで考えてのことではありません。ただ、場合によってはいろいろなところと、そういう議会の広報活動に関しての意見交換会みたいなことが可能であれば、そういうふさわしい団体があれば、こういうことも視野に入れてはどうかかなと、その程度なんですけど。

もう一つは、議長発議でと思うんですが、議員の研修会が頻繁に行われております。その中に、広報活動に対する、議会報とか、ホームページとかの講師をお呼びしての、これはこの委員会だけじゃなくて、議員の研修会としてもいいと思うんですが、そんなことを議員研修会の議題というか講師を、こういった分野の専門家に来ていただいての機会もつくれたらいいんじゃないかなというような意見がありました。以上であります。

委員長（土屋晴巳議員） 確認したいことがあるんですが、3番目の議会のテレビ放送に関するこの中の、録画では字幕を挿入ということなんですが、もう少し詳しくお願いします。

委員（金井光男議員） 今度、音響設備を更新されるということではあります、お持ちのテレビの具合によっては、聞き取りづらかったりとかという声もちょうだいしてますので、耳のちょっと遠い方とかちゅうのは、あわせて字幕で何をしゃべっているかちゅうことが出たら非常にいいねという。「今ごろそういう放送がふえたよ」と、そういうお声があったということで、今回取り上げさせていただきます。

委員長（土屋晴巳議員） よく理解できました。

次に、刷新クラブ、お願いいたします。

委員（田中和末議員） 広報活動につきましては、基本的には、他市と比べて見劣りしないというか、進んだ広報活動になっているのではなからうかということを中心に、議会だよりに関することだけ、出された意見について報告します。一般質問の内容については、本人の責任において原稿を執筆してもらったらどうか。これまで1項目とか2項目とか、制限してございましたけれども、その辺はぜひ、本人の責任において執筆してもらったらどうかという意見です。

それから、もう一点が、顔写真を掲載してもらいたいという意見です。以上です。

委員長（土屋晴巳議員） 次に、新政会でございますけども、私のほうから御説明させていただきます。

議会だよりに関することですが、少し、カラー化を図ったらどうだろうか。表、裏でカラー化を。中は今現在の色でもいいんじゃないかと。

それから、定例会終了から発行までの期間が、先般のアンケートでは、周南市の場合、約50日となっております。県内の他市は、約39日だったと思うんです。ですから、目標を40日以内とした場合に、短縮が図れないかというのを検討してみたらどうかということです。

それから、表決につきましても、会派ごとの表決を明記する形の検討をしてもらえないだろうか。

それから、議会のテレビ放送に関することですが、生放送の会議休憩中の画面を使って情報提供ができないか。例えば、今日もありましたけど、本会議が休憩中は「ただいま休憩中です」という画面になっておりますが、委員会開催による休憩の場合は、例えば、現在議会運営委員会が開かれております、議会運営委員会ではこういうことを協議しているというような形で、少し画面上の情報提供ができないだろうか。また、一般質問で休憩が入ります。そうすると次の一般質問のおよその開始時間、議員名、会派名、それから質問項目等を画面に表示することで、少しでも情報提供に寄与できないだろうか。

それから、カメラ操作上の申し合わせについて、この委員会で検討する必要があるんじゃないだろうかということで、これは現在は特別にないようでございます。事務局のほうでされていることですが、アンケートでも傍聴者は映さない等の何らかの申し合わせを設けている議会もございました。今度1月に新しくテレビが設置されるとなると、やはりそのところで、議場の放映について少し申し合わせ等が必要ではなからうか、検討をしてみただければということです。

それから、その他の議会広報活動についてですが、テレビ、ラジオ、新聞等のメディアを使って、もっと会議日程、一般質問日程等のお知らせ、議会に市民の方が興味を持ってもらう、あるいは議会の動きについて興味を持ってもらうような形も検討できないだろうかということでございます。

続きまして、至誠会、お願いいたします。

委員（中津井 求議員） 1番の議会だよりに関するということというのが4つ出ております。文字数、ページ数をふやして、紙質は落としても内容の充実を図る。それから2番目が、委員会等の内容も、もう少し踏み込んでいきたい。3番目が、行政視察も掲載してはどうか。4番目は、広告もとってはどうか、ということです。

2番目のホームページに関することでは、検索をもう少し楽にできるようにできないかということです。2番目に、会議録をテーマごとにくくって見られるようにしてほしい。3番目が、ホームページの字が小さい。もっとわかりやすくしてほしい。

それから3の議会のテレビ放送に関すること、これは1といたしまして、再放送を繰り返してほしい。また、いつ放映か、日程などを何度も示すように。委員会も同じようにする。2番目に、議会の休憩中に「議会運営委員会とは」など、議会のいろいろな内容を文字で流したらどうか。一口メモなども入れたらどうでしょうかとということです。

4番目に、その他の議会広報活動に関すること。1といたしまして、議会が広報をホームページに流す。2として、議会日程、一般質問の内容についてなど、文字の放送で流す。3番目が、一般質問は順位ごとでもいいですが、時間帯もかえて放映する工夫も必要ではないか。これは先ほどの公明党の意見と同じような内容です。以上です。

委員長（土屋晴巳議員） 続きまして、周南会、お願いします。

委員（井本義朗議員） 周南会からは2点です。先ほどの、皆さんのと重複することも多数あると思いますが、議会だよりについて、内容の充実を図るには、やはりページ数の増量というのが不可欠ではないか。委員会で予算を求めていくような形をとってはどうかということで、ページ数の増量。

あと、発行までの期間の短縮。先ほどもありましたが、他市と比べても、今スケジュールいっぱいできているように思いましたが、他市との比較をしますと、やっぱりちょっと期間が長いようでありましたので、一つ前の便で届けるとしますと15日間短縮して、一つ前の便で市民にお届けできるのでないかと思います。以上です。

委員長（土屋晴巳議員） 民主の会、お願いいたします。

委員（炭村信義議員） 民主の会では、議会だよりだけを書いておりますが、これは、議案そのものの内容を少し入れながら、どういうところが議論されたのかというのを、しっかり入れていったほうがいいんじゃないかと。全体の紙面もあって、私どもの発想は、全体の紙面の量は変えられないだろうという前提で考えておりますので、もしそうなれば、一般質問の部分は項目だけでもいいようにしてもという考え方であります。以上です。

委員長（土屋晴巳議員） 次に、最後になりますけれども、前回の委員会で御了承いただきました正副委員長の希望を出しております。井本副委員長、お願いします。

委員（井本義朗議員） では、正副委員長として、取り組みの希望調査票を出しました。

議会だよりに関することで、採択した請願・陳情のその後の追跡レポートをしたらどうかということです。上程された号の議会だよりには小さく載ることもありますが、その後どうなったかというのが市民にぜんぜん伝わってないということで、その後どうなったか、後の号で追跡レポートを出してはどうかということです。

ホームページに関することとしまして、請願・陳情などの様式のダウンロードができるようなほかのさまざまな書類提出の様式があるのですが、請願・陳情はダウンロードができないということになってまして、一応、記入例という形では載せているということですが、様式特に決まってはいいんですが、それに書いたら出せるというような様式をダウンロードできたら、市民にも出しやすい、親切だということじゃないかなと思います。

続きまして、議会のテレビ放送に関することで、もっとカメラワークを使った臨場感のあるものに、もっと市民の興味を引くようなカメラワークで、質疑、答弁者だけでなく議場全体を。これも今度カメラもよくなりますし、全体を臨場感をもってやったらと、これも一応検討課題として出さしていただきました。

その他議会広報活動全般に関することといたしまして、傍聴者をもっとふやすような活動ができないかということで、老人会や婦人会などに傍聴のPRをやったり、小学校の社会見学の中に取り入れてもらって、閉会中であれば議場の中や図書室を見てもらう、また開会中であれば傍聴席に。少しでも見て、どういうものかと、子供のころから知ってもらうことができるんじゃないかと思います。

続きまして、CATV各社への文字放送掲載依頼。これは、今放送しているのがCCS、メディアリンク、Kビジョンですが、それぞれ時間帯によって文字放送、市政情報なんかもいろいろ載せているんですが、その中に議会の日程、会議日程や傍聴案内、放送日程なんか盛り込んで、これが市政の情報で出したら無料でCATV各社が文字放送で流せるということで、これも検討してはどうかと思います。

あと、議会棟東側、道路に面したほうに、議会開催中であれば「開催中」と垂れ幕を掲示すれば、通る市民に一目でわかって、傍聴者がふえるのではないかということです。以上であります。

委員長（土屋晴巳議員） ただ今説明いただいたもので、重複しているものもありますし、大変関連性の強いものもあります。それで、冒頭に言いましたようにこの委員会終了後、委員長、副委員長で、先ほどのこれからの進め方の中にもありましたように、分類させていただいて、次回12月9日の本会議終了後の委員会で分類結果を皆さんに確認していただき、グループ分けを行って、具体的に検討してもらおうというふうにしたいと思っております。やはり、分類しとったほうが検討しやすいだろうと思っております。

また、12月9日の委員会では、議会だより2月15日号の掲載内容及び各ページの担当割り等も決めたいと思いますので、よろしく願いいたします。

皆さんのほうから、何かございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

委員長（土屋晴巳議員） 以上をもって委員会を散会いたします。お疲れさまでございました。

午後 2時27分散会